



広報
おなづまち

No.214 昭和44年1月発行 毎月1回発行
新年号

全戸に日の丸
明るい新年
家庭で団らん
楽しい正月
事故を呼ぶ
酒は飲むまい飲ますまい
暮らしに夢を
貯蓄にプランを

新年のご挨拶

町長 坂本篤美

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

元旦に当り先づ以て、皆様の御健康と御繁栄をお祈り致します。

明治百年が去り、明治生れの私にとつてはとなく本年は新しい時代の夜明けのような感じです。元旦、日吉神社に初詣でをしました。神前で農家には天の恵みを、商家には豊かな売上げを、家庭には平和と幸せを、との祈りをこめて参拝を致しますと、何ともいへないよい気分になりました。昨年から本年にかけて重要な多くの問題を取り組んで参りましたが、役場庁舎の新築は九月一杯で竣工し、町政の殿堂として又町民の皆様から親しまれる職場としての意義を發揮することになりました。

新熊本空港は二千メートル走路の建設が着工され、高遊原台地の様相が一変することになりましたが、周辺一帯の農業開発については、関係農家の期待にそむかぬよう、県当局を大いに鞭撻すると共に、町としても出来る限りの努力をしなければなりません。更に走路一千メートルのことは県が希望しておりますが、地元としては営農及び騒音の関係上極めて深刻な問題で、このことは今後如何よくなつて行きますか、本年の大きな課題の一つであります。大津バイパスは本年内に設計が完成し、用地買収が始まると予定ですが、買取価格がおそれく問題の結びで、円満解決のため一苦労しなければなりません。

当町の農業補助改善事業は昭和四十五年度まで継続施工され、本年度は鍋野地区の開田及び関連する土地改良事業が予定され、事業費も大きいが参加農家のために利益することも大きくて、極めて有意義な事業ですから、絶対に成功させなければなりません。

瀬田小学校と鍋野小学校が四月には統合されて、新たに大津町東小学校として発足し、新しい敷地へ校舎の新築が始まります。岩坂小学校は陣内小学校と統合、児童は四月から陣内校に通学することになります。これで懸案であった白川筋の小学校統合が解決するわけであります。

昭和四十四年度当初予算で掲げた事業も沢山あります。二月には町会議員の改選が予定され、年内には衆議院議員の改選も必至のこと、町民の皆様と共に本年も健康に注意して大いにがんばりましょう。



新賀謹年頭



年頭の御挨拶

大津町議会議長

石崎日出男

大津町民の皆様、明けましておめでとう御座います。

町民の皆様方の御健康と御幸福を先づお祈り申し上げます。

顧みますと昨年は合併以来の大事業が一度に到来した感がありました。

財政の硬直化が論議されたにもかかはらず、事業は実施されて参りました。

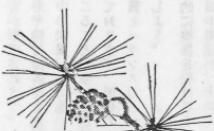
農業構造改善事業や烟窓事業は勿論ですが、熊本新空港も建設事業が落着致し起工式をみ又大津バイパス問題、学校統合の問題、それに合併後の事業として最後まで延ばして来ました役場庁舎建設の事業等であります。

私達議会と致しましても、それぞれの特別委員会を設置しその重大問題解決に取り組んで参った訳で御座います。大津バイパス建設には地権者の御理解と御協力により実施測量の運びとなり近き将来には完成され交通戦争から脱却されるものと信じています。

次に学校統合問題につきましては瀬田、錦野両校の統合、岩坂小の陣内外への統合の議決もあり又町としての大懸案でありました役場庁舎建設の問題も十数回、特別委員会で審議検討された結果十一月十五日無事起工式を終了し本年九月末には大津町のシンボルとして大津街中央に聳え立つ事と思います。

尚高規空港建設につきましては更に千米延長問題について、地元の方々と接連中で、それと共に伴う農業開発の問題その他中企企業対策等諸問題をかかえ越年致しましたが、今年はこれら取り残された諸問題解決のため大津町議会といたしましては終始町民の皆様の信託に応え期待にそそぐ町政伸展のため努力を惜しまない決意であります。

最後に町政の限りなき發展と町民の皆様方の町政に対する御理解と御協力を賜りますようお願い申しあげまして年頭の御挨拶と致します。



自 治 功 勝 者 を 表 彰

昭和四十三年度大津町自治功労者の表彰は十二月十六日定例町議会の開会に先立つて行なわれ永年地方自治の振興に顕著な功績があつた次の方々が受賞されました。

皆様と共に心よりお喜び申上げ今後の活動をお祈り致します。

嘱託員十年以上の勤続 痞託員 次市
社会体育指導委員

十二年以上的勤続 西 哲
消防団員二十年以上の勤続 本田国義 府内正信
橋本哲行 岩下 鹰 村山文雄

吉良静克

(一月の出初式に表彰を行います)

町職員 二十一年以上の勤続 大田黒春雄 安永馬善 藤本熊吾
上田弘喜 伊東ミチ 月尾リエ子



陣内 岩坂

両校統合決定

岩坂校は四四年度より予想される復式教育を解消し教育効果をより上げる為に陣内校への統合を陳情中であつたが去る十一月二九日学校統合委員会はこの問題について慎重審議、両校の統合を決定した。

大津町教育研究集会

小学 新指導要領で研修

山火事から

森林資源を守りましょ

七日盛会裡に終了することができた。今年は小学校教育課程改訂年の年にあたり、新指導要領が出されたため、小学部会ではその講習を中心実施した。

各学校はも日直を残して貢献九十三名が参加し、第一、二第五の五つの分科会に分かれて、教科別に熱心に講習を行なわれた。

さい。

当町の森林は町有林五〇〇ha、国有林約五〇〇haの他公有林、民有林二九〇haで蓄積量込み額は実に三〇数億円を突破すると思われます。

これらの森林は個々の財産であると同時に大切な国家資源でもあります。

最近ノリミス竹の採取が盛んになつておりますが休息時、昼食時の火の後始末、煙草の吸がら等には特に注意されようお願いします。

叙勳

勳等	階級	遺族	部落名
旭八	兵長 堀田 茂	カメ	大林
ク	板本政信	スエカ	吹田
ク	西本豊	日出生	大林
ク	兵長 下原光徳	ハツモ	上の原

成人の日

兎狩りのあと成人式

午後は「リスト園のブザーベトリック校長の「日本とアメリカの教育」と題して流調な日本語での講演があり話題して魅せられて一同耳をそばだてて聞き入っていました。

ことしの成人式は成人者みんなで兎狩りを行い、そのあと大津小学校講堂で成人式を行ふことにしました。

午前八時三〇分日吉神社集合引水桶背荷附行、兎狩りを行ひ大津小学校講堂で記念撮影成人式、矢開きを行ふことにしていますが、該當者には近く案内状を届けます。

成人者全員参加して「はたちの力」を示しましょう。

消防出初式

消防団出初式は一月七日午前九時大津小学校において舉行されます

母と子の健康管理



生活力が弱いためと考えられます。未熟児を生んで大きな費用と手間をかけるよりも未熟児が生れないようにはじめとおり、家庭中で気をつけ上げたのです。では健康新生児を生むにはどんな注意をしたらよいのでしょうか次のように気をつけて下さい。

両親の血液型の調査

脳性小児との原因の一つとして両親の血液型不適合があつても脳性小児の子供が生れるとは限りませんが万の場合はそれで、すぐ対策が立つらるるように医師と相談しておこなうように医師と相談して下さい。

母子保健指導員に相談下さい

幸な家庭を作るには、家族が健康であること、特に子供達が健康にすくすく育つて行くことです。

町では母子健康地区として、母と子の健康を守るために、母子保健指導員が妊娠産婦、乳幼児の家庭にお伺いして、御相談をお受けすることになります。毎年未熟児(低体重児)が一〇%位出生しており乳児死亡率もなかなか減少しませんが原因の大きなものは未熟児で、

鳥獣を保護しよう

力スミ網モチナワは禁止

野鳥は害虫や害獸を駆除するのに非常に役立つて人間の力ではどうぞい及ばないような働きをしております

野鳥のうちで虫を食う鳥の代表はシジニウガラの種類とキツツキ類鳥、ムクドリ類があります。

たとえばヤマガラひつがいがヒナを育てながら一年間に食べる昆蟲の数は三〇〇～四〇万匹といはれ、また稔りの秋に福を食べる害をするといわれています。

るズメさえ、その年間を通しての餌は五四%が害虫と雑草の種子で四三%

が穀物であるという結果が出ておりま

すが穀物であるといふ結果が出でます。

ところが最近産業が発達するにしたが

て自然の環境が減少して野鳥のすみかがせばられ野鳥が次第に減少しつ

つことは重大な問題であります。

世界の文明部は野鳥を減らす

ことは国家的に大きな損失であること

早くから気づいて野鳥の保護に努め

ております。

わが国でも法律的な保護としてカスミ

網やモチナワで野鳥をとることは禁じ

ております。

(県告示による)

ていますがまだその法を無視して捕獲する者がいる様で大津町の皆様はこの

ようないふうに注意して下さい。

捕獲を禁止する鳥類の種類

オースタチ、キッヌ、タヌキ、テソ

捕獲を禁止する期間

四十三年十二月一四日から

四十四年九月三十日まで

捕獲を禁止する理由

最近菊池市、菊池郡の一部、阿蘇郡

全域にオースタチの異常発生をみ、これが駆除対策の一環として天敵であ

るこれらの獣類を捕獲禁止されたもの

であります。



器官が形成されます。

奇形や精神薄弱等も遺伝よりも、妊娠中の栄養、その他の原因により、おこることが多いと統計にはつきり出でています。消化のよい良質の蛋白質とバランスのとれた食事をとりましょう。

国民年金保険料 の取りまとめ

が保険料の取りまとめについて大きな問題を起す心配はない信じますので不安なく從来通り皆様方の御協力を切に御願い申し上げます。

国民年金保険料の取りまとめに係る不正事件が県下の一市、一村で発生しました事は新聞紙上ですでに御承知の事と思います。このような不正事件は担当者自身の良識の欠如は勿論ですが取りまとめの方法そのものに大きな原因があつたようと思われます。

当町では年度当初、組織毎の保険料徴収簿を徴収者に交付し各検認月に一期分(三ヶ月分)の印紙完別印を組織に通知、責任者は該当日に来庁、係は責任者の徴収簿により購入印紙の計算を行ふ、責任者は保険料代金納付書により収入役より印紙買受け、被保険者の年金手帳に印紙を貼付する。

従つて係が保険料を預つている時間はないと存じます。

此の方法が最善のものとは思いません

更生指導所指導生募集

問題を起す心配はない信じますので不安なく從来通り皆様方の御協力を切に御願い申し上げます。

問題を起す心配はない信じますので不安なく從来通り皆様方の御協力を切に御願い申し上げます。

町職員採用試験 第一次合格者発表

町職員採用試験は昨年より熊本県人委員会に試験を委託し実施して来ましたが本年も去る十一月十九日自治会

試験が決まりました。尚第二次試験は合

定され四月以降本町に欠員を生じた時

採用候補者名簿の順位により採用され

ます。

第一回合格者(順不同)町

引水 国崎幸子 森 坂田和子

中島 東 公 岩坂 埋田みづ代

大津 上村時子 灰塚 前田秀子

服部次子

第三回合格者(順不同)町

御藤さまで園児全員元気で新しい年を

迎えることができました。

今年は創立六年目になります。

素晴らしい年になりますよう

「六名の職員が協和し使命感にいよいよ微

若草学園 だより

新設の取付は定められた基準に

お目に見えますと、これまでのお

申込みは、ほとんどおつけできる予定

で、市外通話も全国約四三〇局との

間で、ダイヤルだけでつながる即時通

話になるなど、当町の電話事情は大幅に改善されることになります。

今後電話をお申込みの方は、直接

郵便局にお願いします。

電話業者と称するものが、皆さまのお宅等を訪問して、早くつく、安くつく

肢体不自由者で身体障害者手帳を有するもの 洋裁縫、洋服科、プリント科、刻印科 時計科各一年 義肢科二年 七〇名

(1)原則として寮制 (2)授業料、教材費、寮費は不要 (3)食費は月額五五五〇円

免除の制度もあります

募集期限は二月末日

詳細は町福祉課へ

第一回合格者(順不同)町

引水 国崎幸子 森 坂田和子

中島 東 公 岩坂 埋田みづ代

大津 上村時子 灰塚 前田秀子

服部次子

第三回合格者(順不同)町

御藤さまで園児全員元気で新しい年を

迎えることができました。

今年は創立六年目になります。

素晴らしい年になりますよう

「六名の職員が協和し使命感にいよいよ微

弱力によろしくお願ひいたします。

クリスマスケーキ四八箱寄贈

年生(女子)の数々の音楽とゲーム

BBS会員一同

二十四日 大津高校ラジオ放送

二十四日 荒木(上鶴竹下)(津内)稻田

(前田町)様理髪店より御奉仕

二十四日 大津高校ラジオ放送

二十四日 末広屋英輔より児童に

年生(女子)の数々の音楽とゲーム

BBS会員一同

私

70

善意銀行

オギヤー 献金

物語口座
新屋敷延べりけい子殿より
女児用下着等六十点
口座
一〇〇〇円
更生保護婦人部一同
六四〇〇円
学生徒会
扶養合意に
労力口座
引水老人クラブ
(みどり会)
牟利毛利井林次 女子会
名は老人懇の園地内草取り
清掃作業をされた、引水
老人クラブ労力奉仕は二回目

大津口一タリ一より密附
一万円 社会福祉協議会に
一万円 防犯協会へ

毎週月曜日
一月五日までは休業します。

老人憩の家休日

商工会だより

安心して

働く職場

商工		肥後農販(株)		事業所名	
吉川時計店	男一女四	男二〇女四	求人數	職種	學歷等
高本履物店	男一女四	事務普高卒	技術	農工大卒	未記
コロナ美容室	男一女四	販売普高卒	販賣	未記	未記
文洋書店書籍	男一女一	見習中	見習	高卒	未記
野田商店(鳥子川)男二女一	男一女二	販売普高卒	販賣	高卒	未記
阿蘇貝逐茶屋	事務経專卒	販賣農業高卒	販賣	高卒	未記

香典返し
社協一般寄附金

社協一般寄附金

若草学園様 白菜四〇K
日吉町古閑大次様老人正月小遣錢とし
て金一万二百円

玉名市吉田ツナ様、ヒロス三、五K
日吉町緒方ウメ様 銅錢糖一箱

善意

老人ホーム慰問

一月の心配ごと相談

老人憩の家

老人憩の家

12

「心配」とのよろづ相談に応じます。
ご遠慮なくご利用下さい。

昔 杉水村に

仏法順といえる

功德の人ありき

話は寛永年間(三〇〇年前)にさかの
ば、打綱不作に心することあり
若くして剃髪し、私財を捨て、救濟に
あたる。当時の福祉、教育に一生を捧げ
功徳をほどこし杉水八ヶ村の村人より
「仏法順」として慕われた人である。



……今に残る法順講……

その事蹟は詳かでないが村人を連れて
度々四十数度といわれてゐる京都に
より、西本願寺初代法主准如上人より
授けられた御書が今もなほ当代杉水本
田法夫氏宅に保存されている。

二返事
(原文のまゝ)

広報は商店の広告紙か
十二月号「おとつしま広報」は
大津商店の広告紙になります
たか。深重に掲載せられたし
より、熊本県内などよりの商圏攻勢が
はげしく町や商工会ではその対策に懸
命の努力を重ねています、そこで広報
では「お買物は大津町でのキャッシングフ
レーズで毎号の商工会便りと共に大き
な商工行事の度毎にその振興のために
PRを行つています。

町内の商店界の發展は町の進展につな
がることとして理解を願います
紙面の体裁の問題でしたら誤解のない
ようにはじめに慎重考慮いたしました。(公民館)

青年団便り

今月の歩こう会

一月十五日午前八時三〇分

日吉神社集合
りを行ひます。員会以外の方も
奮つてご参加下さい。

十一月十四日～十六日迄三日間阿蘇青
少年の家で団員四六名が青年団活動に對
しての全体会、分科会、交換スポーツ
キヤンブルの集い、映画フォラム、テ
ープルマナー等を研修した。

婦人会便り

十一月十日菊池市体育館に於ける県婦
人学級生大会に「私達のかしこい消費
者学級」という題で、学級生岡田きよ
さんが発表を行つた。

上町婦人会では十二月より栄養教室を
農業改良普及所の指導で開講した。
期間六ヶ月間の予定

